

生活者 せたがや

市民と議会・行政をつなぐパイプ役として地方議会に議員を送り出しています

編集・発行 世田谷・生活者ネットワーク 代表/佐藤里子
〒154-0021 世田谷区豪徳寺1-20-7-101 Tel.03-3420-0737 Fax.03-3706-1744
http://setagaya.seikatsusha.net/ Email: setagaya@seikatsusha.net

公共施設の建て替え

再編計画進む

区民への情報開示と区民参加の運営を求めて

北沢総合支所の再編スタート!

大事なことは市民が決める。これが生活者ワークネットの基本です。今、下北沢・梅ヶ丘を中心とした北沢地区では、市民活動の拠点となる区施設の再編が急ピッチで行われようとしています。都立梅ヶ丘病院跡地にできる新たな施設の実質開設は5〜6年後の予定です。区民施設が名実ともに区民のものとなるためには、計画が発表された時点から新しい区施設の在り方や運営への区民参加が必須です。

現在、北沢タウンホールには、住民登録や戸籍事務、街づくり課と地



梅ヶ丘の北沢保健福祉センター

「いふらす」は「いふらす」? 区の計画によると、北沢総合支所の機能集約にもなう男女共同参画センター「いふらす」の機能は、総合福祉センターの機能が平成32年度完成予定の梅ヶ丘の拠点施設に移った後の空きスペースに移転します。この9月、北沢総合支所の機能集約を急ぐため、「いふらす」は来年秋に三軒茶屋に仮移転をするという方針が発表されました。「いふらす」には利用登録団体が300以上あります。これらの諸団体にとって、この話は寝耳に水です。5〜6年後だと

東京・生活者ネットワークは、参議院選挙にむけて大河原雅子さんの推薦を決定しました。



神田香織の講談 『チェルノブイリの祈り』

神田香織さんの講談は、時代を正しい道に、世論に訴える迫力があります。ノーベル文学賞受賞! ベラルーシ作家スベトラナ・アレクシエービッチ原作の話題作を神田節で熱く語ります。

大河原まさこを再び国政へ



今度の参院選は、とっても大事! みんなで、一緒に未来のことを考えましょう。安保法制が通ったからって、私たちは政治をあきらめない。アベ政権にNO! 政治は生活の道具です。よりよい暮らしは、市民の手で。私たちの思いが伝わる人を国政へ。

日時: 2016年1月30日(土) 13:30 ~ 15:30 (開場 13:00)
場所: 北沢タウンホール (世田谷区北沢 2-8-18)
参加費: 2,000円(前売り) 2,500円(当日)
●申し込み/お問合せ: 勝手連せたがや 03-3420-1469



障がい者等の活動拠点になっている総合福祉センター

思っていたものが来年、同じ小田急沿線の梅ヶ丘と思っていたら三軒茶屋など、唐突で不信感を持つ団体も多い状況です。まずは、区民の理解と納得を得るための丁寧な説明と対応を10月7日の第3定例会の決算特

区民参加の運営をこれからも求めていきます。どんなに複合化が進んだ施設でも、主役は区民。区民目線に立った、区民参加の運営をこれからも求めていきます。

公共施設は構想から運営まで区民協働で

別委員会の中で要望しました。さらに、仮移転などの不便を乗り越え、新たな場所、新たな施設で「いふらす」をより良い形で運営するため、様々な当事者や利用団体が参加した開かれた話し合いを今すぐ始める必要があります。現在の総合福祉センターにある地下の水治療法室は、障がい児等の機能訓練に欠かせない施設であるという利用団体の発信から、生活者ネットワークも議会で取り上げ、移転後も存続できるようになりました。



生活者ネットワークは、市民からのカンパとボランティアで政治活動を行っています。皆様からいただいたカンパは、広報紙の作成・印刷、調査や活動費として使わせていただいております。ご賛同の方は下記の口座に振込みをお願いいたします。
●(振込先) 世田谷・生活者ネットワーク 郵便振替口座 00110-0-765709

平成27年 第3回定例区議会報告

開会期間9月16日(水)～10月21日(水)

平成27年度補正予算や個人番号制度の開始に向けた条例制定など議案30件、平成26年度決算報告の認定5件、すべてに賛成。共同提出した「安全保障法制の廃止を求める」意見書は否決されました。

一般質問



区議会議員 高岡じゅん子

世田谷清掃工場の異常事態解消を

15年前の都区制度改革によって、清掃事業は都から区へ移管されました。世田谷清掃工場では、ガス化溶融炉という新しい方式が、東京二十三区清掃一部事務組合によって採用されました。7年前に完成し、4年目に作業室内にダイオキシン漏れの事故を起こし、昨年从今年にかけては約10カ月も、まともな操業ができていません。そのため、今年度の

補正予算で2億円もの余分なゴミ搬送経費が必要になり、このような事態を受けて質問しました。

Q・・工場の仕様に無理があり、ダイオキシン発生が止まらない。区長は、抜本的見直しを一部事務組合に求めよ。

A・・構造的欠陥も疑われる、先頭に立って発言していく。

Q・・想定外の異常事態に対し、費用負担の再検討を求めよ。

A・・区長を先頭に、ルール見直しを求める。

Q・・今後の清掃工場のあり方検討に区民の声の反映を。

A・・一部事務組合に伝え、区として区民への情報提供に努める。

区民生活常任委員会では、全区議会議員を対象に、世田谷清掃工場の現状についての勉強会を実施することになりました。

介護保険制度の変更と福祉のまちづくり

要支援で介護保険サービスを使っている方は、来年度中の認定更新時に新たな介護予防・生活総合支援事業に移行することになります。また、地域の方で介護予防事業の一端を担う新たなサービスも始まります。新たな仕組みが、住み慣れた地域で暮らし続けるコミュニティづくりにつながるよう質問しました。

Q・・新たな仕組みで、今必要としているサービスを継続できるのか。

A・・利用者や家族の意向を把握し、ケアマネージメントにより自立した生活のできる適切なサービスを提供する。

Q・・地域の様々な団体と連携し福祉のまちづくりを。

A・・関係者のネットワーク化のため協議体を設置し協働体制をつくる。

A・・管理職、教職員の研修など校内体制の制度的構築と人的拡充を図り、PTA研修会や家庭教育学級のテーマとして提案するなど、障がい理解の促進を進めていく。

建物等の高さ制限の早期実現に向けて

低層住宅地域以外の住居系地域に設けられた高さ制限の規制を、現在の2種類だけでなく細やかに設定し、これ以上建築紛争が起きないように対策を求め質問しました。

Q・・それぞれ地域の住環境と調和した高さ規制見直しの、早期実現に向けた区の見解を示せ。

A・・既存建築物や地域特性をふまえ、現在よりもきめ細かい区分の設定を検討中。早期実現を目指し取り組む。

世田谷区はきちんと運営を！

個人情報保護についてどのように担保していくかがなにより重要だ。

マイナンバー制度開始！



マイナンバー制度は、住民票に記載された個人および企業に12ケタの番号をつける制度で、「行政を効率化し、国民の利便性を高め、公平かつ公正な社会を実現する社会基盤であり、期待される効果は大きい」とされています。いよいよ、10月5日から通知カードの配布が始まりました。

本当に大丈夫？

個人情報保護をできるだけ一元化し、行政の縦割りをなくして、行政サービスが簡素化されるイメージはある一方で、漏洩の危険は高くなり、マイナンバーさえ手に入れば、簡単になりすましができ、犯罪につながる危険性があります。自分の情報は自分で守るのが基本ですが、高齢者や子どもはどうするのでしょうか。将来的には、銀行預金口座まで国が管理しようとしているというのにも恐ろしい話です。

お手元に届いた「通知カード」は大切に保管すること、そして、ICチップ入りの「個人番号カード」は、必ずしも申請する必要はありません。もう少し、様子を見ることも肝要です。

お手持に届いた「通知カード」は大切に保管すること、そして、ICチップ入りの「個人番号カード」は、必ずしも申請する必要はありません。もう少し、様子を見ることも肝要です。

一般質問



区議会議員 田中みち子

里親支援の充実に向けて

すべての子どもは愛され、守られる権利があります。施設擁護ではなく家庭擁護を増やしていく必要があると考え、質問しました。

Q・・養育家庭を推進するための区の取り組みを聞く。

A・・駅前広報活動や養育家庭体験発表会を実施し、制度の周知と成り手

の募集を行っている。

Q・・里親支援を推進するために、養育里親も含めた育休等の支援制度を導入できるように都に働きかけるべきではないか。

A・・23区共通事項となり困難な面もあるが、国の動向をふまえ、適切に対応していく。

障がいのある子どもない子ども共に学べる「学校」の実現

子どもの最善の利益が保障される社会の実現にむけて質問しました。

Q・・来年4月から、全小学校に特別支援教室が導入される。子ども権利擁護委員から指摘された特別支援教育についての提言を生かし、教職員と保護者の理解促進に向け、どのように取り組むのか。

低層住宅地域以外の住居系地域に設けられた高さ制限の規制を、現在の2種類だけでなく細やかに設定し、これ以上建築紛争が起きないように対策を求め質問しました。

高岡じゅん子が駅周辺でピースアピール

11月19日(木) 16:00～ 三軒茶屋
12月17日(木) 18:00～ 下北沢

あなたも会員になりませんか！

自分の住むまちを暮らしやすいまちにしたいと思う人々の集まりが、生活者ネットワークです。生活のなかで疑問に思うことをいっしょに考えてみませんか。環境や福祉・子ども・食・女性・平和などいろいろな分野について考え、行動する各部会への参加の他に、会員には都議会と区議会の詳しい報告や機関紙などの情報が届きます。

- 正会員(年会費) 5,800円
- 賛助会員(年会費) 10,000円
- サポーター会員(年会費) 1,000円